

子育て世代包括支援センターで目指す

妊娠期からの切れ目ない子育て支援

〜一日でわかるみんなの工夫〜

平成29年4月に母子保健法に位置付けられた子育て世代包括支援センター(母子保健法では母子健康包括支援センター)の設置が市区町村で進んできています。

これまで母子保健で取り組んできた母性ならびに乳幼児の健康の保持および増進を利用者の目線で、各種健診等の「点」ではなく地域の生活者として「面」でとらえて、子育ての問題が起こることを未然に防ぐ母子保健と子育て支援が連携した取組です。

子育て世代包括支援センターのより効果的な展開を目指して、これまでの研究の成果を報告するとともに、自治体の好取組を発表していただき、わが国が目指す妊娠期からの切れ目のない支援について、ディスカッションします。

主催 厚生労働科学研究費補助金(成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業(健やか次世代育成総合研究事業))「子育て世代包括支援センターの全国展開に向けた体制構築のための研究」研究班(代表研究者 佐藤拓代)
共催 公益社団法人 母子保健推進会議

日時

2019年12月17日(火)

10:00~16:30

会場

新宿区立新宿文化センター(地図裏面)
小ホール

対象

妊娠期からの子育て支援について関心のある方
先着200名

内容

プログラム裏面

申込

受講料無料(要事前申込み)



公益社団法人母子保健推進会議のホームページ
「研修お申込みフォーム」からお申し込みください。
<http://bosui.or.jp/symposium20191217/>

または、下記必要事項をご記入いただき、メールまたはFAXにて
送信してください。

①お名前、②ご所属/お立場、③連絡先電話番号
E-mail: bosui@bosui.or.jp FAX: 03-3267-0630

* お預かりした情報は、実施目的以外には使用致しません。
【お問い合わせ】 TEL 03-3267-0690



プログラム

午前の部 10:00~11:50

趣旨説明

子育て世代包括支援センターと地域づくり

山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座教授 山縣然太郎

子育て世代包括支援センターのPDCA

あいち小児保健医療総合センター保健センター長 山崎 嘉久

「利用者目線」と「顔の見える関係性」

吉備国際大学保健医療福祉学部教授 高橋 睦子

午後の部 12:50~16:30

支援の切れ目に落とさない支援プラン作成と支援

大阪母子医療センター母子保健情報センター長 佐藤 拓代

子育て世代包括支援センターに生かすネウボラのエッセンス

大阪市立大学大学院看護学研究科教授 横山 美江

産後ケアでつなぐ施設分娩と家庭育児

東邦大学看護学部教授 福島富士子

取組報告

福島県湯川村・福井県高浜町・富山県富山市
ディスカッション

新宿区立新宿文化センター

東京都新宿区新宿6-14-1 TEL 03-3350-1141



<会場へのアクセス>

- ◎都営大江戸線・東京メトロ副都心線
「東新宿」駅 A3 出口より徒歩5分
新宿イーストサイドスクエアのビル内を通り
ビルの反対側へ。ビルの前の道を左方向へ
進み正面。
- ◎東京メトロ丸の内線・副都心線
「新宿3丁目」駅 E1 出口より徒歩7分
出口を左方向へ、明治通りを北進。新宿
6丁目交差点(日清食品ビル手前)を右折
200m直進右側
- ◎都営新宿線
「新宿3丁目」駅 C7 出口より徒歩10分
出口を直進、靖国通りを横断する新宿6丁目
交差点(日清食品ビル手前)を右折200m